

# 2019 年度ラオス活動報告

期 間：2019 年 3 月 21 日～23 日

場 所：ビエンチャン

参加者：小久保 謙一（国際委員会）、安部 貴之（国際委員会）、瀧澤 亜由美（国際委員会）、松原 弘和（国際委員会）、川西 秀樹（あかね会土谷総合病院）、兵藤 透（えいじんクリニック）、濱野 高行（大阪大学）、石井 大輔（北里大学）

## 1. 第 2 回ラオス腎臓学会への参加・講演

ラオス、日本、タイの 3 カ国を中心に演者、座長を構成し開催された。日本からは、川西秀樹先生が透析療法の原理や実際を、濱野高行先生が腎精検を、石井大輔先生が日本における腎移植の現状の講演を行った。展示メーカーが数社あった。ラオス国内より多くの透析関係者の参加があった。

## 2. 透析施設の水質調査

ETRF を設置した 3 施設の ET、生菌数測定を行い、透析液清浄度の確認を行った。その際、技術的な課題等について、現地の医師、看護師、エンジニア、医療機器の販売代理店（ビエンチャンファーマ）とディスカッションを行った。ET 測定、生菌数測定を一緒に行い、実際の手技を行ってもらった。

